

THE FASHION PACT

プレスリリース

2019年10月25日

「ファッション協定」に 24 の新たな企業が参加

- 「ファッション協定」に調印している企業がパリで初回の実務会議を開催しました。
- ファッションおよびテキスタイル企業の 24 社が「ファッション協定」に新たに加わり、参加企業の総数は 56 社およびブランドは 250 近くとなりました。
- 参加企業は、進捗状況に関する報告書を 2020 年 9 月に提出することに同意しました。



©Emanuele Scorcelletti

「ファッション協定」に調印した企業代表者が昨日パリで初の会合を開催し、企業連合の組織的な取り決めを定めました。

ビアリッツで開催された G7 サミットにおいて、ファッションおよびテキスタイル業界の 32 社が 3 つの分野(気候変動、生物多様性および海洋)において共通の具体的な目標に向かって取り組むことを誓約しました。「ファッション協定」は、ケリング会長兼最高経営責任者フランソワ=アンリ・ピノーによって、2019 年 8 月 26 日にビアリッツで開催された G7 サミットに出席した政府首脳に発表されました。

現在、ファッションおよびテキスタイル業界の 24 社の新たな企業すべてがそれぞれ環境戦略にすでに関与しており、企業連合への参加を決定しています。これにより、参加企業の総数は 56 社となり、該当するブランドは約 250 となります。

新たに参加した 24 の企業(アルファベット順)

AUCHAN RETAIL, BALLY, CALZEDONIA GROUP, CELIO, DAMARTEX GROUP, DECATHLON, EL CORTE INGLES, ERALDA, ETAM GROUP, FARFETCH, FIGARET, GANT, GEOX, GROUPE BEAUMANOIR, GROUPE ERAM, GTS GROUP, KIABI, LADY LAWYER FASHION ARCHIVE, MANGO, NANA JUDY, PAUL & JOE, PROMOD, SPARTOO-ANDRE, THE VISUALITY CORPORATION.

今回の実務会議では、ファッション協定のガバナンス、メンバー間の実務組織および具体的な目標に対してどのような取り組みを実施するか、ということに対して焦点が当てられました。また、初回の進捗報告を 2020 年 9 月に行うことが決定されました。実務会議の後には、フランスの環境連帯移行大臣付副大臣であるブリュヌ・

